

アルミニウム合金ライナー・炭素繊維製一般複合容器の技術基準の改正に係る
分科会の設置について

1. 趣旨

アルミニウム合金ライナー・炭素繊維製一般複合容器の技術基準(KHKS 0121)は、アルミニウム合金製のライナーに炭素繊維を巻き付けた容器の製造の方法、容器検査の規格等を定めたものとして2000年に米国DOT規格を参考として制定された。

同基準は2005年、DOT規格の改正、引用規格の改正、試験内容の一部変更に伴い改正が行われた。

今般、前回改正から4年が経過したことを踏まえ、引用規格の改正等に伴う改正を行うこととする。

今般の見直しに当たり、FRP容器の分野に特化した委員構成とするため、移動容器規格委員会のもとに「アルミニウム合金ライナー・炭素繊維製一般複合容器の技術基準分科会(仮称)」を設置(常設)することとしたい。

2. スケジュール

- | | |
|------------|----------------|
| ①分科会の設置 | :平成21年6月頃 |
| ②分科会の開催 | :設置後2・3回程度開催予定 |
| ③委員会における決議 | :平成21年12月頃 |
| ④基準の改正 | :平成22年3月頃 |

4. 分科会委員予定者(案)

別添委員名簿参照。

AI-C 一般複合容器分科会 委員名簿(案)

No.	業種分類	委員名	所 属 ・ 役 職
1	学識経験者	川原 正言	元首都大学教授
2	学識経験者	小林 訓史	首都大学東京 都市教養学部 准教授
3	容器・附属品使用者	山口 洋一	帝人ファーマ株式会社 在宅医療企画技術部門 在宅医療開発推進部
4	容器製造者	飯島 孝文	旭製作所株式会社 容器技術部 課長
5	容器製造者	山本 文彦	エア・ウォーター防災株式会社 呼吸器事業部技術グループ 主事
6	附属品製造者	小泉 正男	ハマイ株式会社取締役府中工場長
7	材料製造者	藪田 均	日本アルミニウム協会 理事
8	材料製造者	池崎 公裕	三菱レーヨン株式会社 AN技術統括室CFグループ 課長
9	検査機関	實川 俊明	株式会社ライト高圧代表取締役社長

分科会業種バランス:同一業種の委員の数は委員総数の2分の1を超えてはならない。

(規程第16条第3項)

:同一組織からの委員(大学の教員等除く。)の数は2名以下

委員総数:9名(5名以上)

委員総数の2分の1の数(小数点以下切り捨て):5名